

浄法寺氏館跡(藤岡市)

築城年代:鎌倉時代、築城者:浄法寺氏

正面は広厳山浄法寺山門/「伝教大師巡錫の寺」の看板が立つ/浄法寺は緑野寺とも呼ばれ、鑑真の弟子道忠の創建と伝える



境内に入ってみよう



本堂



「般若浄土院」と記された扁額



鐘楼



こんなものもあった



伝教大師最澄がここで護摩修行をしたようだ



正面には大きな伝教大師尊像



さまざまな石造物があった



境内は駐車場も含めてかなり広い



さて、境内と山門脇の県道との境にはこんな土塁らしき高まりが続いている



こんな塩梅



県道側から見るとこんな塩梅で、今は道路となっているがこちら側に堀があったのであろうか



また、本堂の背後は竹林になっており、いかにも城館地形といった雰囲気/その奥は背後の道路との境が土塁状の高まりになっている



こな塩梅



アップで見たところ



参考ホームページ

<http://jyokakuzukan.la.coocan.jp/010gunma/119jyobouji/jyobouji.html>

<http://kdshiro.blog.fc2.com/blog-entry-2159.html>

<https://tamalotus.exblog.jp/24108309/>

<http://www13.plala.or.jp/gunmanotabi/kp-jouhouji.html>

